



夢清らかに 今庄っ子

今庄小学校 学校だより 第21号 ～ 令和5年7月6日

体育大会に向けて一致団結

6日に体育大会に向けての顔合わせを行いました。初めに児童会長が体育大会のテーマ「努力 全力 協力、限界突破 今庄っ子」を発表しました。このテーマには「全ての競技に全力であきらめずに取り組む体育大会にしたい」

「みんなで協力してがんばれる体育大会にしたい」という思いが込められています。その後、それぞれの色に分かれて6年生が下級生たちに対して、体育大会でがんばりたいことの決意を発表しました。6年生のみんなは堂々とした態度で、体育大会への意気込みを感じられるものでした。体育大会は6年生が中心となり下級生を指導し、

動かしていくことを経験する大変重要な行事です。どのような説明や言葉かけをすると良いのか、悩みながらの活動になることでしょう。様々な壁にぶち当たることもあるかもしれません。そんなときでもお互いが協力し、限界突破してほしいと思います。本格的な練習はまだまだ先ですが、団長を中心とした各色が体育大会に向けてどう成長していくかが大変楽しみです。なお、今年度の体育大会は9/16（土）を予定しています。



| | 青組 | 赤組 |
|-------|-------|-------|
| 団長 | 茂原 梨緒 | 野崎 琉生 |
| 副団長 | 諸田 真大 | 野崎 優那 |
| 看板責任者 | 高木 翔大 | 田中 愛子 |

スギ花粉症予防調査協力をお願い

スギ花粉症の増加が特に小学生から急増しているという調査結果（5～9歳で30%、10～19才で49%）を受け、福井大学と福井県、県校長会、県養護教諭研究会は共同で県内全小学生4万人の保護者の方に調査を実施します。

スギ花粉症はくしゃみ、鼻みず、鼻づまりによって学校での勉強や運動にも支障が出ます。小学生の急増する理由は、花粉症でない児童がマスクをせずに登下校する間に花粉を吸い込むことも原因とみられています。いったんなってしまうと大人になっても治らないことが知られていますが、20才代まで発症を防げばそれから後には発症しにくくなるため、マスクによる予防習慣が大切な病気です。

コロナ禍でのマスク着用により新たなスギ花粉症の発症が減少すると期待され、2021年に実施した調査では、新しく発症する人は例年の半分以下になっていました。このことを確実に証明するための調査を今年も実施します。疫学調査は参加が多いほどより正しい結果につながるため、より多くの方のご協力をいただきますようお願いいたします。

アンケート調査用紙は児童1人につき1枚配布します。調査用紙にご記入の上、7月10日（月）までに学校へ提出していただきますようお願いいたします。

読み聞かせ

6日に読み聞かせがありました。

<読まれた本>



ともだちやもんなぼくら



おにたのぼうし